

2026

2/1

February  
No.472



特集 公×民でつくる「ずっと元気な山口」

- 市政トピックス
- 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」
- 21地域リレーコラム
- イベントカレンダー

2  
6  
7  
7  
8

# 公×民でつくる「まちとの元気な山口」

全国的に人口減少や少子高齢化などが進む中、地域社会の課題解決や地域経済の活性化を図るために、行政のみで対応するのではなく、さまざまなノウハウやネットワークを有する大学や企業といった、多様な主体と連携する、公民連携の取り組みが必要になってています。

本市ではこれまで、市内の大学や企業等との連携協定の締結や産学金官が一体となった「やまぐち地域共創プラットフォーム」の設置、企業人材の受け入れなど、さまざまな公民連携の取り組みを通じ、市民サービスの向上や社会課題の解決等を進めてきました。



## 公民連携推進室を設置し、新たな取り組みを進めています

この取り組みの一環として、令和6年度から、山口商工会議所が中心となる「やまぐち地域共創プラットフォーム」を令和4年度に設立しました。このプラットフォームの特性を生かし、学びのまちづくりによる人材育成を図るとともに、地域課題の解決や魅力的なまちづくりを進めています。

次ページから、具体的な取り組み事例を紹介します。

□ 公民連携推進室 ☎ 083-934-2728

## 大学等との連携

本市では、市内に立地する山口大学、山口県立大学、山口学芸大学および山口芸術短期大学と包括的連携・協力に関する協定を締結し、連携してさまざまな活動を行っています。

令和6年度からは、大学生に「若者目線で、地域資源の再発見」をテーマに、ショート動画を制作していたとき、山口市公式YouTubeチャンネル「やまぐちちゃんねる」に掲載しています。

令和7年度には、学生主体のコンテスト「YOUNG 1 大学グランプリ」が開催され、市内の大学生から、「観光」「歴史」「市政」等のテーマで、計33本の動画を応募いただき、「やまぐちちゃんねる」に掲載しました。そのうち、各テーマの再生回数が多かった動画について、プレゼンテーションと上映、審査を行いました。



## まちなかのにぎわい創出

このイベントには、市内事業者や商店街の店舗と一緒に、市内の大学生も参加しました。学生は、イベントの運営補助や、ステージでのダンスや演劇などの披露、クリスマスらしいハンドメイド雑貨等の販売、子ども向けクイズラリー等のワークショップを実施し、イベントを盛り上げました。



学生たちは、動画制作を通して、若者目線で幅広い世代への情報発信に取り組んだほか、本市の魅力を再認識し、本市への愛着を深めていました。



▲動画の閲覧はこちから

今年度のイベントには、約1万8千人が来場し、市内事業者や大学生などの若者の参加により、まちなかに新たなにぎわいや交流が生まれました。

# 企業との連携

## 「ファーストリティリング」との取り組み

本市は、令和5年度に株式会社ファーストリティリングと包括連携協定を締結し、さまざまな取り組みを行っています。

その取り組みの一つとして、これまで市内の公立小中学校延べ19校で、「届けよう、服のチカラ」プロジェクトを実施しました。本プロジェクトでは、児童・生徒が、ファーストリティリングの社員から服の持つ力や難民問題について学んだ後、着なくなった服を回収し、難民や避難民などに届けます。

児童・生徒が社会課題への理解を深めるとともに、「身近に参加できる社会貢献活動を知ること」を目的に実施しており、地域の方にも協力いただき、たくさんの服が集まりました。



▲令和7年度に佐山小学校で実施したランニング教室の様子



▲令和6年度に白石中学校で実施した「届けよう、服のチカラ」プロジェクトの様子

本市では、教育、福祉、防災等のさまざまな分野について、市内外の企業等と連携協定を締結し、協働で取り組みを進めています。



▲連携協定を締結している企業一覧はこちらをご確認ください

## 企業からの専門人材の派遣

本市では、「地域活性化起業人」などの企業人材派遣制度等を活用し、一定期間、企業から派遣された社員の方々に、市の業務に従事していただいている企業人材を職員として受け入れることで、外部の視点や専門的な知見、ノウハウを生かした本市の課題解決や市民サービスの向上、地域活性化が図られています。

現在、5社から企業人材を派遣しているだけであります。農山村エリアの活性化や防災、デジタルなどの幅広い分野において活躍されています。



▲地域課題の一つである、草刈りの作業負担軽減のため、派遣者が各種実証を進めるリモコン草刈機

### 企業からの人材派遣状況（令和7年12月時点）

派遣元企業名	派遣者名	主な活動内容	着任日
株式会社アイシン	後藤 浩次	阿東地域の課題解決	R5.9.1
株式会社JTB	眞田 直也	観光客誘致	R7.4.1
中森農産株式会社	中田 紘平	阿東地域の農業振興	R7.4.1
NTT西日本株式会社	藏重 毅	スマートシティの推進	R7.7.1
KDDI株式会社	中村 映文	防災DX・観光DX	R7.11.1

## 公民連携で進める「ずっと元気な山口」の実現



文化財を保護し、歴史・文化の継承に取り組みます。



飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費を助成し、動物愛護に取り組みます。

本市では、ふるさと納税の仕組みを活用し、市民の皆さんに支援したい事業や取り組み等に寄附ができる仕組みを構築しています。現在、「文化財保護」と「動物愛護」の分野において、寄附金の募集を行っており、寄附の際に指定された特定事業の支援に活用します。また、市内在住の方も寄附をしていただくことが可能です。（返礼品はありません。）

## ふるさと納税



▲詳細はこちらをご確認ください

初のプログラム体験会を開催します！

高齢者を対象に、魅力的なプログラムを提供することで、日々の生活の質を向上させ、社会参加を促進させることを目的とした実証事業を、株式会社YMFZONEファーニングと令和7年度から行っています。

本事業では、市内の企業と協力し、高齢者向けの健康づくりにつながる教室などの開催や、こうした教室で実施されるプログラムの無料体験会などを実施する予定としており、令和12年11月まで実施します。また、この実証事業の運用には、新たな公民連携の手法として「成果連動型民間委託契約（PFS）※」を用いており、市内事業者の新サービス創出等による、地域経済の活性化も図ります。

※社会課題の解決を目的とした事業において行政が解決の指標を設け、その達成度に応じて委託事業者に報酬を支払うものです。

▼対象 市内在住の65歳以上の方（申し込み不要）

▼費用 無料

※詳細は下の二次元コードをご参照ください。

message.``

社会情勢の変化などにより、行政に対するニーズが複雑化、多様化している中、本市では、こうしたニーズへの対応や社会課題の解決に向けて、企業や大学などのさまざまな主体との連携を進めています。

今後も、多様な主体と連携・協力し、地域課題解決や市民サービスの向上、新たな事業機会の創出等を図ることで、市民、企業等がずっと元気に活躍できるまちづくりを進めています。





# イベントカレンダー

2/13（金）～15（日）

ふおとくらむ写真展  
山口の写真家達

所 山口市菜香亭  
083-934-3312

山口のカメラ好きによる、  
組み写真での写真展です。  
個性の違いを楽しんでいた  
だければ幸いです。

2/14（土）

ミニ講座「屏風をたのしむ」

所 歴史民俗資料館  
083-924-7001

当館所蔵の屏風を、通常の  
蛍光灯とろうそくのよう  
やわらかい明かりで照らし、  
その見え方の違いを比較し  
ながら鑑賞します。



2/14（土）～3/30（月）

山口の幕末の偉人  
5人をさがせ！

所 十朋亭維新館  
083-902-1688

館内に設置された、5問の  
“なぞとき”に挑戦して、「山  
口の幕末の偉人5人」のミ  
ニパネル5枚を見つけ出し、  
各パネルに示された文字を  
1文字ずつ集めてキーワー  
ドを完成させてください。  
オリジナルグッズをプレゼ  
ントします。

2/15（日）

れきみんファミリーデー

所 歴史民俗資料館  
083-924-7001

毎月第3日曜日は、れきみ  
んファミリーデー！  
子ども向けギャラリートー  
クや昔のくらしを体験でき  
ます。2月のテーマは「炭  
火アイロン・火鉢」です。



2/21（土）

あぐまるやまぐち

所 平成公園（小郡平成町4-1）  
※荒天時は新山口駅北口駅  
前広場にて開催します

問 農業振興課  
083-934-2817

やまぐちの新鮮で旬な野菜  
や、さまざまな加工品を生  
産者から直接購入できるマ  
ルシェイベントです。

## 開催中のイベント

3/30（月）まで

萬代家コレクションで楽しむ  
春夏秋冬

所 十朋亭維新館  
083-902-1688

萬代家コレクションの中か  
ら、季節を感じさせる書画  
や茶器・食器等をよりすぐつ  
て紹介します。



木菟（ミミズク）形香炉

## 二十歳のつどい

2026年も早いものでひと月が過  
ぎ、新しい春の始まりとされる「立春」  
を迎えるとしてあります。

先月の11日に開催した今年の「山口  
市二十歳のつどい」の対象者は、新市  
が誕生した平成17年度生まれの方で、  
新市と同じく20年を歩んでこられた  
皆様をお祝いできましたことは、大変  
感慨深いものがありました。

晴れて二十歳を迎えた皆様は、  
これから、それぞれの夢に向け進んで  
行かれることと  
思います。これから、それぞれの夢に向け進んで

思います。が、ふ  
るさと山口の地  
で家族や地域の  
皆様などから注  
がれた愛情を忘  
れず、いつまでも  
「自分らしさ」を  
持ち続けていた  
だきたいと思いま  
す。



山口市長

伊藤和貴



いとおもいます。  
開のまちづくりを共に進めてまいりた  
いとおもいます。

